

J-STAGE 3

機能改修 & 拡張について

2013/8

JST 知識基盤情報部
プロダクトサービス担当

2013/7/27 リリース機能

1. 記事修正機能

- 書誌情報、全文テキスト、PDF差し替え機能 等

2. 早期公開記事の本公開記事アップロード機能

- 本公開用データの一括アップロード機能
- 論文番号チェックによる二重登載防止

3. 記事作成画面・BIBアップロードチェック緩和

- BIB2.1: 著者名姓(英・日)必須→どちらか必須
- BIB2.1, SGML, XML-J, XML-P: ふりがな文字種緩和

4. その他不具合改修等

2013/7/27リリース

1. 記事修正機能

■ 本機能の目的

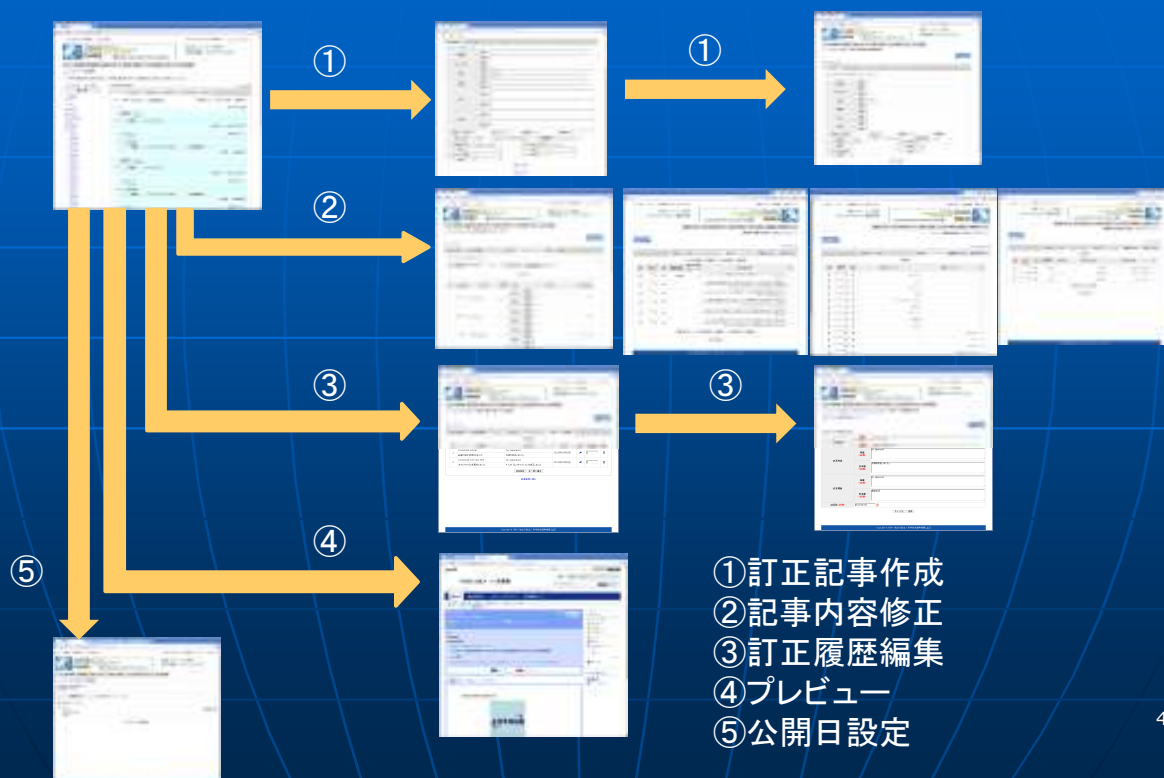
- J-STAGEセンターに作業依頼を行っていた公開済みデータ修正を、学協会自身で行えるようにすることで運用を効率化する。

■ 機能概要

- **記事修正**
 - 公開中記事データを複製した訂正記事データを作成
 - 基本書誌情報、著者・所属機関、キーワード、引用文献、ファイルアップロード(本文PDF、図表等)
- **訂正記事の公開日設定**
 - 修正内容を各種プレビュー画面で確認し、訂正記事の公開日を設定
 - 設定した公開日に公開中記事に反映される

3

1. 記事修正機能 画面遷移まとめ



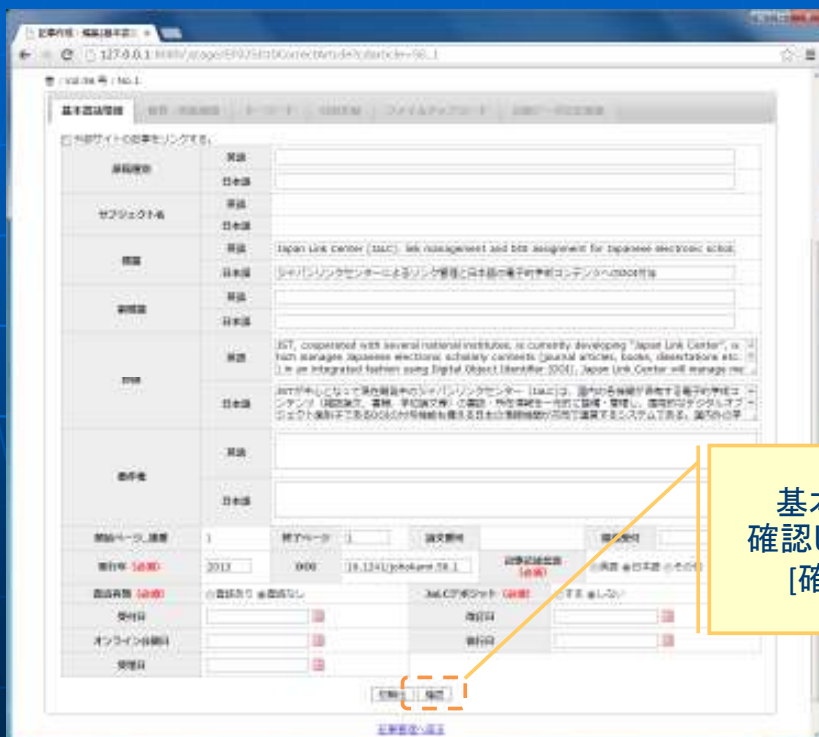
4

1.記事修正機能 記事管理画面→記事修正へ



公開中記事データの
[記事訂正]リンク
をクリック

1.記事修正機能 基本書誌情報の確認



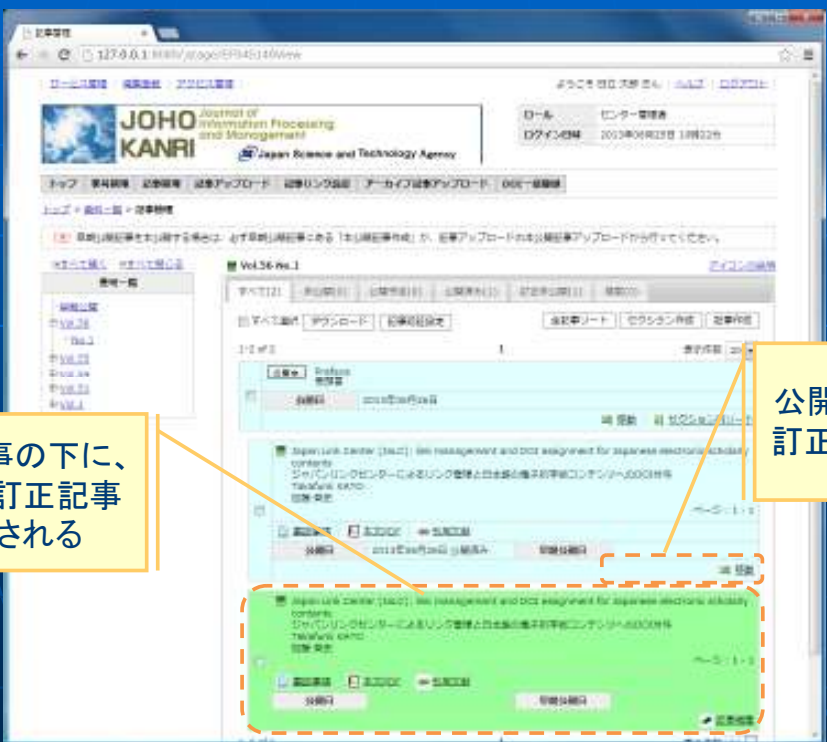
基本書誌情報の内容を
確認し必要に応じて修正後
[確認]ボタンをクリック

1. 記事修正機能 基本書誌情報の登録



基本書誌情報を再度確認し
[登録]ボタンをクリック

1. 記事修正機能 訂正用記事が作成される



公開中記事の下に、
未公開の訂正記事
が作成される

公開中記事の[記事
訂正]リンクが消える

1.記事修正機能 訂正記事編集画面へ



未公開訂正記事
データの[記事編集]
リンクをクリック

1.記事修正機能 訂正記事編集



基本書誌情報



著者・所属機関



キーワード



引用文献



ファイルアップロード

記事作成編集画面のタブを切り替え、データ(基本書誌情報、著者・所属機関、キーワード、引用文献、ファイルアップロード)を修正する。

1. 記事修正機能

注意: 基本書誌情報訂正について

日本語	エッジ・ヘビー・データとそのアーキテクチャ
英語	
日本語	ビッグデータ時代のITアーキテクチャ
英語	We argue that most of data will be stored and processed at the edge of the network in the next "big data" era. We call this phenomenon "Edge-Heavy Data", and we propose an architecture named "Kriill" for it. One important characteristic of big data is its low value-density. If the data are never used, it is waste.
日本語	ビッグデータが普及するにつれ、データの多くはデータセンターではなく、ネットワークの辺縁部(エッジ)に、処理される「エッジ・ヘビー・データ」の時代がくるとわれわれは予測する。このためのコンピュータ・アーキテクチャは、現在のクラウドコンピューティングとは大きく異なるものになるだろう。われわれはエッジ・ヘビー・データ向けのアーキテクチャKriillの開発を進めている。このアーキテクチャは、データ価値密度を定義するデータ価値
英語	2013 Japan Science and Technology Agency
日本語	2013 Japan Science and Technology Agency

開始ページ_連番	269	終了ページ	275	論文番号	原稿受付
発行年(必須)	2013	DOI	10.1241/johokann.56.21	記事記述言語(必須)	<input type="radio"/> 英語 <input checked="" type="radio"/> 日本語 <input type="radio"/> その他
査読有無(必須)	<input checked="" type="radio"/> 査読あり <input type="radio"/> 査読なし	JaLCデポジット(必須)	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない		
受付日		改訂日			
オンライン公開日		発行日	2013/08/01		
受理日	2013/06/04				

見かけ上変更されますがデポジットされません。修正の際は必ずJ-STAGEセンターへ依頼してください

修正すると履歴が公開画面に表示されます

[記事管理へ戻る](#)

1. 記事修正機能

公開データ訂正履歴編集へ

The screenshot shows the JOHO KANRI website interface. The navigation menu at the top includes 'トップ', '最新情報', '記事検索', '記事ダウンロード', '記事リンク集', 'アーカイブ記事ダウンロード', and 'お問い合わせ'. The '公開データ訂正履歴' (Open Data Correction History) tab is highlighted with a red dashed box. Below the navigation, there is a table with columns for '基本書誌情報', '更新', '更新履歴', 'キーワード', '付随文庫', and 'ファイルアップロード'. The '公開データ訂正履歴' column is currently selected.

[公開データ訂正履歴] タブをクリック

1. 記事修正機能 公開データ訂正履歴編集へ



[編集]アイコンをクリック

1. 記事修正機能 公開データ訂正履歴編集



訂正内容、訂正理由を入力し、[登録]ボタンをクリック

訂正内容、訂正理由の入力と公開画面表示

英語データ	日本語データ	英語画面	日本語画面
入力なし	入力なし	項目表示なし	項目表示なし
入力あり	入力なし	英語データ	英語データ
入力なし	入力あり	[in Japanese]	日本語データ
入力あり	入力あり	英語データ	日本語データ

1. 記事修正機能 訂正内容確認(プレビュー)

卷号一覧から対象号を選択し、右クリック
→目次プレビュー

各プレビューリンクをクリック
→各プレビュー画面

目次プレビュー、書誌事項プレビューにより、
記事修正内容(書誌事項修正、本文PDF差し
替え等)が正しいこと、訂正履歴の内容が正
しいことを確認する

15

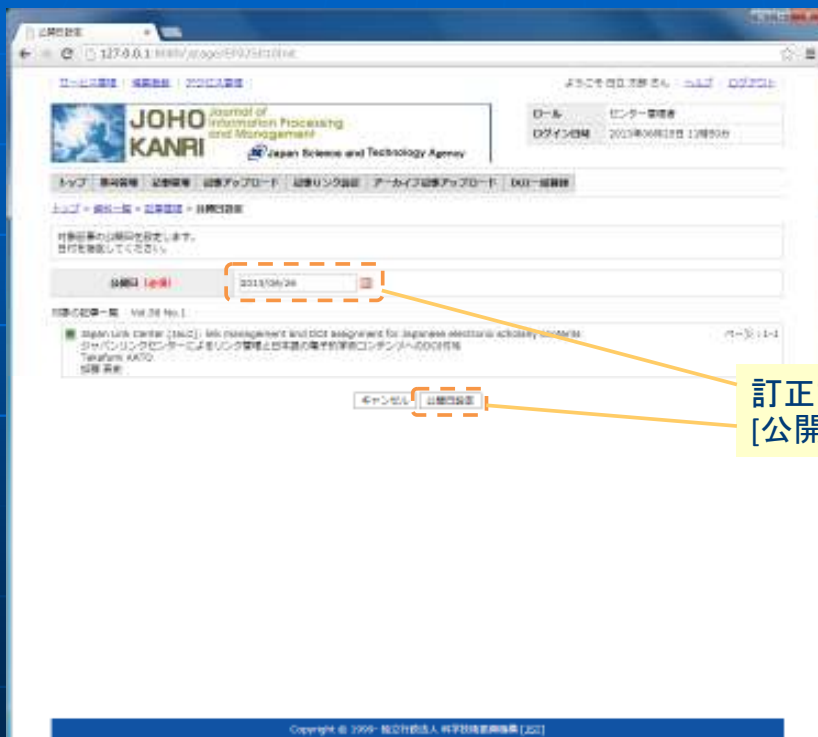
1. 記事修正機能 訂正内容公開日設定画面へ

[訂正未公開]タブを選択、公開する訂正記事の
チェックボックスを選択し、[公開日設定]ボタンを
クリック

Copyright © 1999- 独立行政法人 科学技術振興機構 [JST]

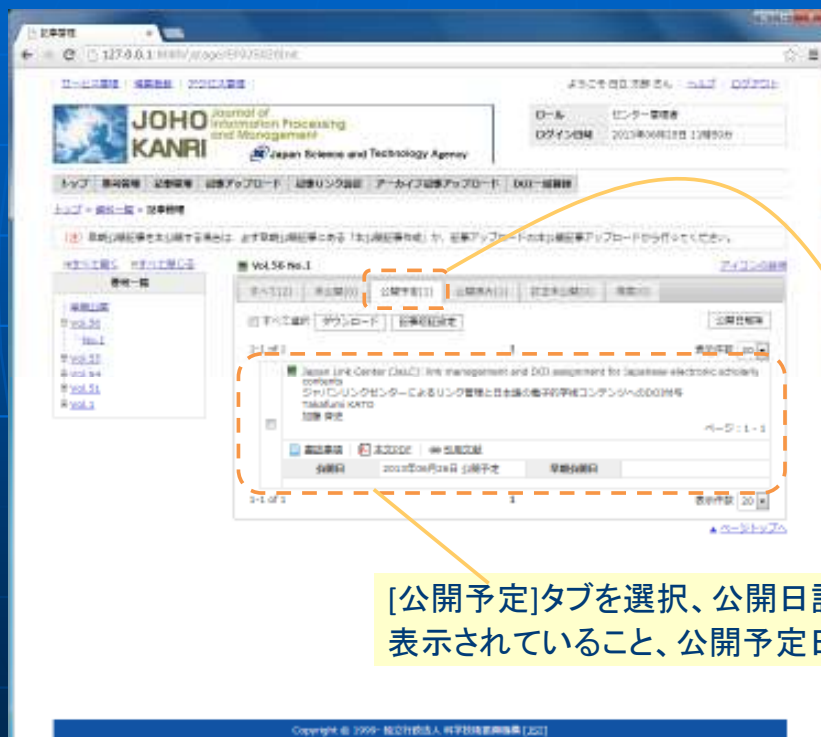
16

1.記事修正機能 訂正内容公開日設定



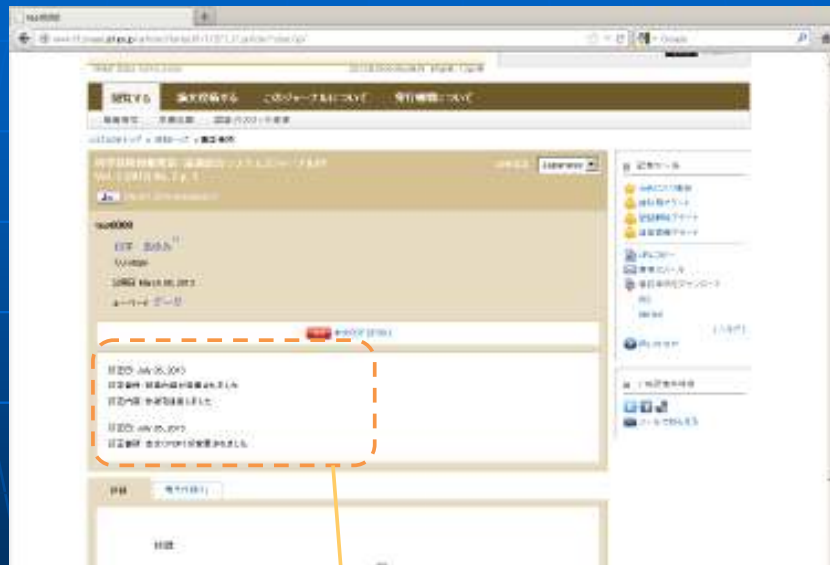
訂正記事の公開日を入力し、
[公開日設定]ボタンをクリック

1.記事修正機能 訂正内容公開日設定確認



[公開予定]タブを選択、公開日設定を行った訂正記事が
表示されていること、公開予定日が正しいことを確認する

1.記事修正機能 訂正内容公開確認



記事訂正を実施すると必ず訂正履歴が登録・表示されます。
訂正履歴の非表示化は出来ません

19

1.記事修正機能 ご注意事項

- **記事訂正を実施すると必ず履歴が登録・表示されます**:基本書誌情報の「査読有無/記事記述言語/JaLCデポジット」含
- 訂正履歴の訂正内容、訂正理由の記載は必ず入力するようにしてください
- 訂正箇所の文言(「記事内容/本文(PDF)が変更されました」)は変更できません
- **基本書誌情報の「DOI」は本機能では変更できません(見かけ上でできてしまうので要注意、改修予定)**
- 訂正記事の公開日は作業日翌日以降になります
- 公開中の早期公開記事は修正はできません
- 全文HTML本文の修正はできません

20

2013/7/27リリース

2.早期公開→本公開記事 アップロード機能対応

■ これまで

- 早期公開→本公開時:1記事ずつ早期公開記事から本公開ボタンを利用して記事リンクをはる必要があり、手間がかかる&誤公開が多発

■ 新機能

- 一括アップロード機能に対応:「本公開記事」プルダウン追加
- 自動的に早期公開/本公開記事リンクを生成
- 論文番号チェックを行い、同じ論文番号を持つ早期公開記事が無いとエラーに

21

2.早期公開→本公開記事アップロード対応 操作方法

■ 本公開用記事アップロード用セット(zip)を準備

- 早期公開記事と対応した記事番号が必須

■ 記事アップロード画面のプルダウンメニューで「本公開」を選択 (現「通常公開」「早期公開」のみ)

- 同じ記事番号を持つ公開済み早期公開記事がある場合のみアップロード可
- 自動的に記事リンク生成、早期公開日データも自動的に取得・表示
- 「通常公開」選択時に同じ記事番号を持つ公開済み早期公開記事があるとエラー(誤公開防止)

22

2013/7/27リリース

3.記事作成画面・BIBアップロード チェック緩和

■ 本機能の目的

- 予稿集等記事アップロード機能の記事作成機能との不整合、実態との乖離解消

■ 機能概要

- **BIB2.1(予稿集)**
 - 著者名・姓(英・日)共に必須→姓は日英どちらか必須
→名は任意 に緩和
- **BIB2.1,SGML,XML-J,XML-P**
 - 著者名・姓のふりがなに利用できる文字種緩和
 - 文字種: < , > , ” 以外 (許容HTMLタグはOK)
 - HTMLタグ:
 , <i></i> , ,

23

2013/7/27リリース

4.その他不具合改修等

■ 公開系(不具合修正)

- **0号対応**
 - 巻に直接紐づけられた記事の表示改善

■ 編集登載系(不具合修正)

- **講読者情報アップロード不具合修正**
 - 新規講読者 & 更新講読者混在ファイルパスワード設定不具合修正
- **目次プレビュー画面表示不具合修正**
 - 目次プレビュー画面での著者名間のカンマ前スペース削除
- **発行機関連絡先画面の出版社URL修正のJaLC連携**
 - 出版社URL変更時にデポジットフラグ更新
- **著者登録・編集画面のラベル・エラーメッセージを修正**

24

2013年下期開発予定

- COUNTERレポートRel.4対応 2013/12末
 - 主な追加機能
 - GoldOpenAccess論文リクエスト成功件数
 - 非フリー論文のリクエスト拒否件数
- ORCID対応
 - 入力・表示 & JaLCへのデータ受け渡し
- 最新ブラウザ対応
 - IE9、Chrome (Windows7)
 - プログラム改修が必要な場合は順次対応

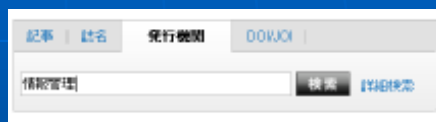
25

2013年下期開発予定

■ 検索機能

• Quick検索

- Enterキー対応
- タブ切り替え時にテキストエリア内の文字を保持する
- 誌名・機関名の日本語検索時に英語情報を検索対象に
- 雑誌毎検索時に巻・頁のみ(号抜)検索が可能



The screenshot shows a search interface with tabs for '記事', '誌名', and '発行機関'. Below the tabs is a search input field with a '検索' button and a '詳細検索' link.

• 詳細検索

- タイトル検索対象を主タイトル & 副題へ
- 電子付録のチェックボックスを1箇所へ
- 本公開後の早期公開記事検索対象外化



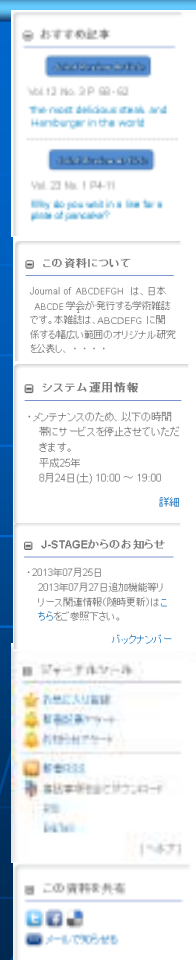
The screenshot shows a search interface with tabs for '記事', '巻号頁', and 'DOI/JOI'. Below the tabs are input fields for '巻' and '号', a 'Go' button, and a '詳細検索' link.

26

2013年下期開発予定

- **ジャーナルトップ画面レイアウト・機能**
 - **ジャーナルツールウィンドウレイアウト改修**
 - おすすめ記事/学会からのお知らせ/
この資料について/システム運用情報/
J-STAGEからのお知らせ /その他
 - **巻号一覧表示**
 - 号の開始頁を最小頁の記事に
 - **ジャーナルツール機能**
 - 早期公開アラート、RIS、BIBTeX に
DOI情報追加
 - 新着記事RSS送信機能

27



2013年下期開発予定

- **編集掲載機能**
 - **おすすめ記事機能拡張**
 - 5件→15件
 - 表示順の指定可能へ
 - **セクション編集機能拡張**
 - 複数セクション&記事の一括移動可能に
 - **プレビュー画面リンクを有効に**
 - **アクセス統計レポート**
 - 項目の固定(アクセス0の行を削除しない)

28

2013年下期開発予定

■ その他編集登載機能

- 引用文献一覧最大表示数の拡張
- DOI/JOI入力時の文法チェック
- 論文/原稿種別の表示改善
- 早期公開論文番号≠ArticleNo.に
- 抄録に外字画像を表示可能に(認証有記事も)
- 電子付録のタイトル、説明に入力可能なタグを抄録と同等に
など

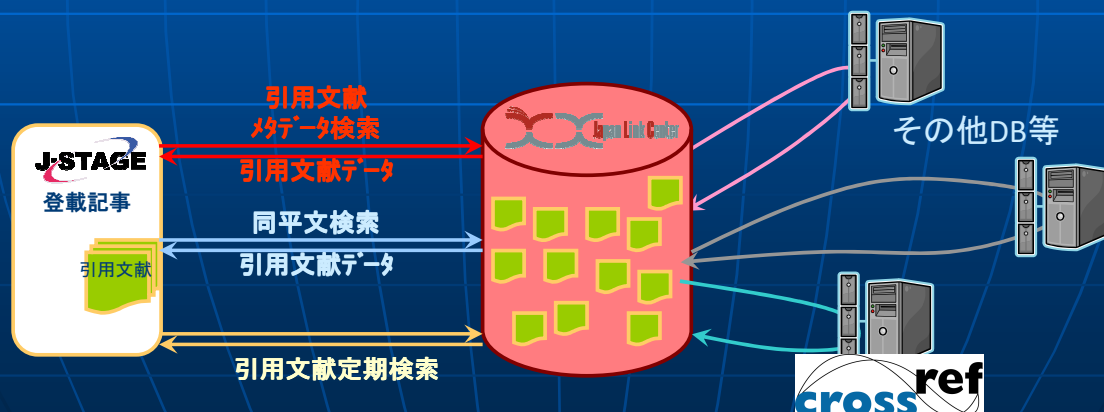
■ マニュアル・FAQの拡充

29

2013年下期開発予定

■ リンク機能改善(JaLC) ~2013/9~

- 引用文献のリンク率向上対策
 - 平文、メタデータ両方による引用文献検索に対応
 - 公開済み記事の定期的な引用文献検索



30

ご静聴ありがとうございました。

今後とも**J-STAGE**を
どうぞよろしく願いいたします。